

令和6年度第1回地区代表者会議 次第

日時：令和6年4月25日(木)19:00～

場所：リージョンプラザ南館 第2研修室

1 開会

スポーツ振興課長 挨拶

2 議題

(1) 第16回三原市民体育大会について

① 第16回三原市民体育大会の開催について・・・・・・・・・・ **資料1**

開催日 10月13日(日)

会場 やまみ三原運動公園 陸上競技場

②申請書類について

ア 補助金交付申請等の関係書類・・・・・・・・・・ **資料2**

補助金交付申請書、補助金(概算払)交付請求書、賞金請求書、
バス配車・責任者確認表

7月17日(水)までに提出してください

イ 補助事業完了実績報告書・・・・・・・・・・ **資料3**

10月31日(木)までに提出してください

③今後の予定について

ア 第2回地区代表者会議

・日時：令和6年7月17日(水) 19:00～

・場所：三原市中央公民館 大講堂

・内容：市民体育大会ルール説明会

イ 第3回地区代表者会議

・日時：令和5年8月下旬～9月上旬 19:00～

・場所：三原リージョンプラザ南館 第2研修室

・内容：市民体育大会抽選会

(2) 今後のスポーツ大会の予定について・・・・・・・・・・ **資料4**

(3) その他

令和6年度より、地区代表者・地区役員変更届出書/地区代表者以外送付先届出書を電子化しました。今後はそれぞれの専用フォームから変更手続きをしてください。

(従来通り紙での申請も可能です。様式は三原市ホームページ「地区代表者会議」のページ内に掲載しています)

地区代表者・地区役員
の変更はこちらから



地区代表者以外送付
先届出はこちらから



お問い合わせ先

〒723-0017 三原市港町三丁目5番1号

三原市教育委員会 スポーツ振興課

TEL: 0848-64-7219 FAX: 0848-67-5912

E-mail: sports@city.mihara.hiroshima.jp

第15回市民体育大会反省点・気づき（地区代表提出分）

	反省点	回答
種目について	<p>○玉入れ競争について、練習用の竹の入手が困難⇒アルミのポールを1本11,000円（税込み）で購入した。今後竹棒の変更の検討を願う。</p> <p>○リレー種目は参加者の負担が大きいため、リレーだけでなく単発種目の合計得点種目もあってはどうか。（400mリレーを100m×4人の合計点へ）</p> <p>○最初のオープン競技の幼児かけっこは無くても良いのではないかな。</p>	<p>市民体育大会あり方検討会において協議され、ルールが改訂された経緯があるため、当面は現行の種目で行いたいと考えます。なお、今後状況をみながら、種目検討会の開催等も検討します。</p>
	<p>○人数が多い競技（玉入れ、二人三脚・ムカデ競争）が今回は続けてであった。ビブスが少ないので、次回は離してプログラムを作成して欲しい。</p>	
用具について	<p>○二人三脚の紐が切れてしまい、選手が対処に戸惑ってしまった。自分のハチマキを代わりにするといった対処を確認していなかったため、チームとして今後のための学習にはなったが、これまでもあり得たことならば、役員の素早い対応をこれからはお願いしたい。</p> <p>○二人三脚で足を結ぶハチマキを検討して欲しい。切れたときの対応をきちんとルールに書いてもらいたい。チームによって対応が違っていたこともあり。</p>	<p>準備の段階で用具の状況の再点検を行い、最善の準備を行ってまいります。</p> <p>また、共通ルールとして要項に明記しました。</p> <p>二人三脚で足を結ぶハチマキは今年度、強度のあるはちまきに変更予定です。</p>
リレー用ゼッケンについて	<p>○ゼッケンの安全ピンは不安。頭からかぶるものの方が良い。総合リレーでは要るが、その他リレーは不要</p> <p>○ゼッケンが初採用。事前説明が無かった。不要では？総合リレーのみの案内からリレー全てになり、前後どちらに付けるかも不明であった。</p> <p>○リレーのゼッケンは地区ごとに洗って帰すべきか否か。洗う必要が無いのであれば、大会当日の閉会式後に本部に返却するか、地区で保管し次年度以降も必ず準備することとした方が良いのではないかな。</p>	<p>安全ピンの使用が危険と判断したため、今年度はリレー用のゼッケン及びアンカーゼッケンの着用は中止します。なお、総合リレーについては、タスキを使用して走順が分かるように改善してまいります。</p>

得点表示について	<ul style="list-style-type: none"> ○得点掲示板をリアルタイムでネットで確認できるようにしていただきたい。 ○得点の途中経過がわかりにくかった。(MCAT 放送も途中得点が無かった) ○得点の放送が欲しい。 	実施できるよう検討します。
アナウンスについて	<ul style="list-style-type: none"> ○場内アナウンスが聞こえなかった。わかりにくかった。 ○アナウンスが聞こえない。 ○玉入れの数え方が最初から「いち、に、さん、」と数えた方が良い。(「ひとつ」「ふたつ」など途中で変わるのでおかしい。) ○大会の終了が予定時刻をオーバーしていたので困る。玉入れの進行を早くするなど(数えるのが遅い) ○競技中に最後まで音楽が流れていないことがあったように思う。 	改善してまいります。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ボール運びの前にグラウンド(トラック)の整備を希望する。凸凹や小さい石などでテミが飛び上がるので困る。 	検討します。
	<ul style="list-style-type: none"> ○ラグビーボール蹴り最終走者を待たずにゴールラインの片付けが始まった。参加選手・地域の体育部員へ失礼。 	改善してまいります。
	<ul style="list-style-type: none"> ○雨天ではテントの片付けが当日で片付かない。体育部員は無給のボランティアであり、配慮が必要では。 	三原運動公園指定管理者と協議します。
	<ul style="list-style-type: none"> ○市からのプログラム配布が遅かった。当日配布のプログラムがあり、事前に配布していただければ選手・地域への配付印刷も可能であった。 	8月下旬に開催した第3回地区代表者会議時に配布していました。各地区の状況に応じて事前配布できるよう準備してまいります。

各 地 区 の 感 想	<ul style="list-style-type: none"> ○ゲートボールが前と比べて時間短縮できてよかった。 ○練習参加がなかなか厳しい。 ○選手集めが大変。 ○競技審判の判定が微妙に違っていた。 ○スポーツ推進委員の人が替わっていたので大変だった。 ○閉会式後のテントなどの片付けを代表者会でもお願いされたと記憶するが、残念ながらそれを守れない地区があり、その様子を見て次々と広がった感じがあった。自分たちの都合だけを考えるのではなく、大会を最後まで大切にするためのマナーだと思うので、各地区で準備段階からの関係者への周知徹底をするべき。 ○選手集めが大変だった。 ○選手集めについて、競技・参加人数の決定が遅く声掛けが困難であった。 ○3回の地区代表者会議などを通して、三原市が今年度、市民体育大会を復活させたい、4年前の17地区すべてが参加できるようにしたい。という強い思いを感じることができ、選手選考の方法に悩んでいた私たちの地区も、あきらめずに何とかチームを編成しなければ、という気持ちになった。3年間、新型コロナウイルスによって奪われたもの（行事に臨む意欲、地域の人たちとのコミュニケーションの場、地域の縦のつながりなど）を取り戻すのは大変だったが、この大会への取組がその新たな一歩になった気がする。
-------------	---

第 16 回三原市民体育大会開催要項（案）

1 趣 旨 三原市民の体力向上を図り、地域社会のスポーツ振興に資するとともに、相互の親睦を図ることを目的とする。

2 主 催 三原市・三原市教育委員会

3 後 援 三原市体育協会・三原市スポーツ推進委員協議会
やまみ三原運動公園指定管理者ポラーノグループ三原

4 日 時 令和6年10月13日（日）9：00～ 小雨決行

5 場 所 三原市沼田東町釜山253-1（☎0848-66-3900）
やまみ三原運動公園「やまみ三原市陸上競技場」

6 地 区

第 15 回大会結果		
Aクラス	1位	幸 崎 地区
	2位	田 野 浦 地区
	3位	中 之 町 地区
	4位	須 波 地区
	5位	本 郷 東 地区
	6位	沼 泉 地区
Bクラス	1位	皆 実 地区
	2位	沼 田 東 地区
	3位	本 郷 西 地区
	4位	糸崎・木原 地区
	5位	西 野 地区
Cクラス	1位	沼 北 地区
	2位	三原北部 地区
	3位	大 和 地区
	4位	深 町 地区

※三原東部地区、三原南部地区、三原中央地区、鷺浦地区は第15回大会不参加。

リレー競技の統ルール

- (1) 距離は全て一人100mとする。
- (2) スタート及びゴールは本部席側とする。
- (3) 第1走者のみ、第2コーナーまでセパレートコースとする。
- (4) 該当年齢の選手が選出できない場合は、20歳を頂点として代替出場を認める。
小学生 中学生 20歳未満 20歳以上 30歳 40歳 50歳
→ → → → △ ● △ ← ← ← ← ←
- (5) 第2走者は、第1走者のスタートコース順でバトンパスを行う。第3走者からは、二つ前のコーナーのコーナートップ制とする。
- (6) 同一チームがスタートで2回フライングした場合は、失格としないで3回目は1m後方に下がってスタートする。更にフライングした場合は、これにならう。
- (7) スタートの際、グラウンドに穴をあけない。
- (8) バトンパスの時、予備ゾーンは使用しない。
- (9) 次の場合は失格とする。
 - イ. 故意に走路の侵害をしたり、故意に他のチームの走者にインターフェアのあった場合。故意の有無にかかわらずそのチームに著しく有利になる場合。
 - ロ. リレーゾーン(20m)外でバトンの受け渡しをした場合。
 - ハ. バトンを手渡さなかった場合。
- 二. バトンパスの最中に、次走者の手にバトンが触れる前に渡そうとした走者がバトンを落とし、次走者がバトン拾って走った場合。
(次走者の手に接触し落ちた場合は、どちらが拾っても良い。)

フィールド競技の統ルール

- (1) スタートは本部席側とし、折り返しは観客側とする。
- (2) スタートの合図は、「位置について」・・・「ドン(ピストル)」でスタートする。
(「ヨーイ」は言わない。)
- (3) 前・次走者とも、完全に5mのリレーゾーン内にいなければリレーできない。
- (4) ボールとバトンを受け渡す競技については、次走者は、リレーゾーン内でボールとバトンを持ってスタートしなければならない。もし、ボールが先にリレーゾーンを通過した場合は、次走者が取りに行ってもよい。
- (5) ボール競技では、ボールが観客席に入りそうなときは、役員がボールを止めてその位置から競技を再開する。観客席に入って投げ返された場合は、審判は競技者の近くにボールを投げ返すことができる。

共通ルール

- (1) スパイクは禁止とする。(陸上競技以外のスパイクも禁止)
- (2) 競技で使用する用具は主催者で準備したものを使用する。但し、玉入れ競争の玉、ゲートボール、グラウンド・ゴルフ競争のゲートボール用スティックは各地区で準備しても良い。
- (3) 競技で使用する用具が、選手の不可抗力により破損した場合は、運営が速やかに予備の用具を準備し続行する。なお、用具が届くまでは破損した用具で続行しても良い。但し、種目別のルールに記載してあるものは、そのルールに準ずる。

7 競技種目

☆ 幼児かけっこ（オープン競技）

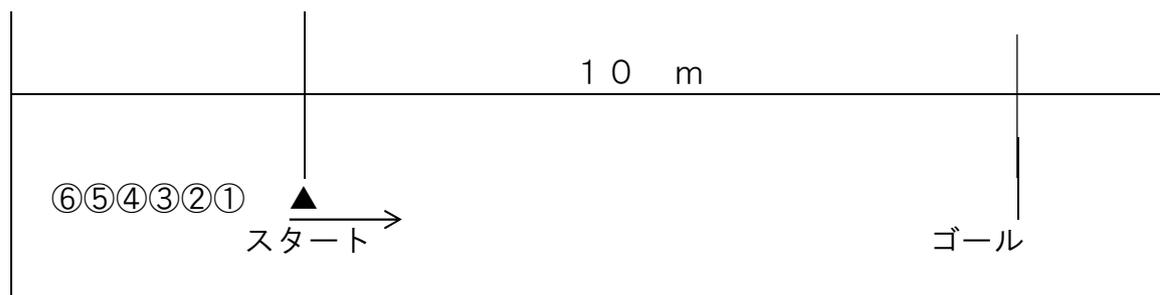
○開始予定時間 9:50

○出場者 小学生未満 各地区10人以内

* 注意 オープン競技のため、得点はつけない。

○競技方法 (1) スタート地点から10m先にあるゴールに向かって走る。

(2) ゴールしたら、参加賞（お菓子）を渡す。



1 小中学生混合リレー

○開始予定時間 10:05

○継走距離 800m

○出場者 小・中学生 男・女各2人 計8人

* 注意 1. 学年は自由

2. 選手登録後でも走る順番は各地域の自由

2 ジグザグボール蹴り競争

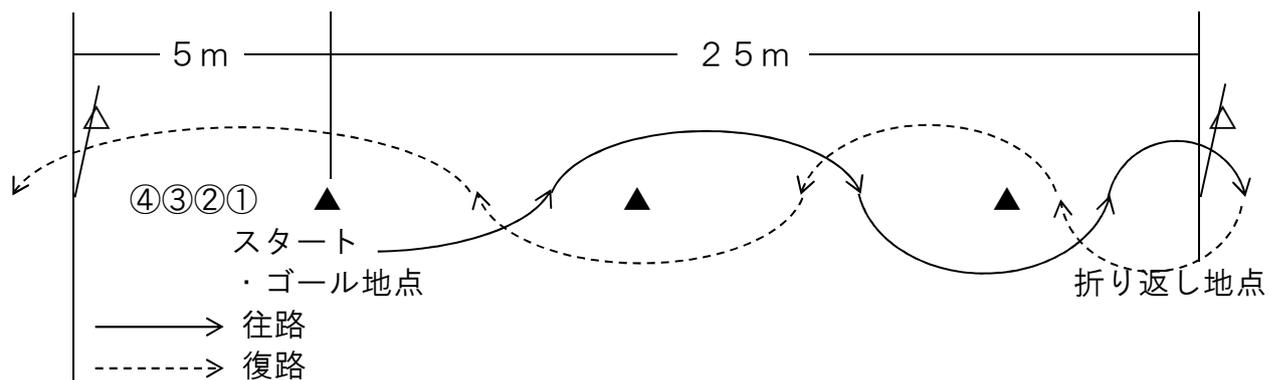
○開始予定時間 10:20

○出場者 小学生 男・女各1人 20歳以上 女2人 計4人

○競技方法 スタート地点から10mおきにコーナーポスト
走間25m 後5m

* 注意 1. 使用するボールは教育4号（ゴム製）とする。

2. 走る順番は各地域の自由



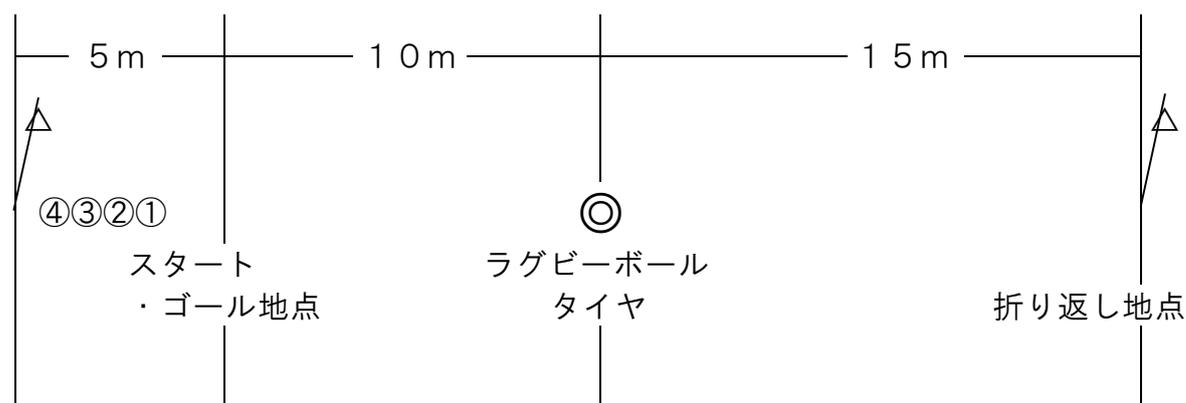
- (1) 走者は、サッカーボールをジグザグに蹴りながら往復し、スタートラインの後ろの旗を右から左回りに廻ってサッカーボールを次の走者に渡す。
- (2) 第1走者はコーナーポストの右側からスタートすることとし、ゴールはボール及び最終走者の体がゴールラインに入った時とする。
- (3) 走者は、ボールにバトン及び手で触れてはならない。
- (4) コーナーポスト及び折り返しの旗は、ジグザグに通過しなければならない。
- (5) 折り返し地点の旗は右廻り（時計廻り）、スタートライン後方の旗を廻る方向は左廻り（反時計廻り）となる。反対に廻った場合は失格となる。
- (6) 前・次走者とも、完全に5mのリレーゾーン内にいなければリレーできない。
- (7) ボールが観客席に入りそうな時は、役員がボールを止めて、その位置から競技を再開する。観客席に入って投げ返された場合は、審判は競技者の近くにボールを投げ返すことができる。

3 ラグビーボール蹴り競争

○開始予定時間 10:35

○出場者 40歳以上 男4人

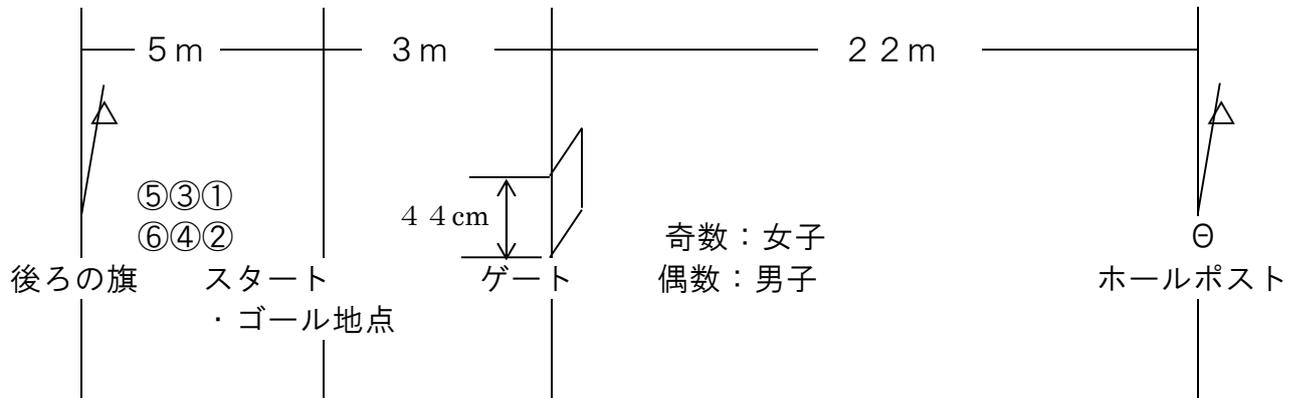
○競技方法 スタート地点から10mにタイヤ、ラグビーボール
走間25m 後5m



- (1) スタートしたら10m先のタイヤの中にあるラグビーボールを蹴りだし、15m先の旗を廻り蹴り出したタイヤの中にボールを入れ、スタートラインの後ろの旗を廻って次の走者にバトンを渡す。
- (2) 折り返し地点の旗の廻る方向は、自由とする。
- (3) スタートライン後方の旗を廻る方向は、自由とする。
- (4) ゴールは、最終走者の体がゴールラインに入った時とする。
- (5) 走者は、ボールにバトン及び手で触れてはならない。

4 ゲートボール、グラウンド・ゴルフ競争

- 開始予定時間 10:50
- 出場者 60歳以上 男・女各3人 計6人
- 競技方法 スタート地点から3mにゲート、22mにグラウンドゴルフホールポスト
走間25m 後5m



- (1) 「位置について」で打つ人（打者）はボールを置き、打つ構えまで行って良い。ボールを受ける人（次打者）はゲート後方で構えても良い。
- (2) ①打者はスタートライン上から3m先のゲートに向けボールを打撃面で打ち、②次打者がゲート付近でボールが完全に通過するまで打者にボールを返す。打者はそのボールをスタートラインから前で受け取ることができる。ボールがゲートを通過したら、22m先のホールポストに向けホールインするまでボールを打つ。打者はホールインしたボールを拾い上げ、スタートラインの後ろの旗を廻り、スティックとボールを次の打者に手渡す。
- (3) スタートライン後方の旗を廻る方向は、自由とする。
- (4) ゲート通過後ボールのスティックによる制御は自由です。（動いているボールを静止しても良い。スティックのどの部分で打っても良い。）
- (5) 打者はスタートラインから前でボールを打ってはならない。片足はラインから出ても良い。
- (6) 打者はゲートを通過後、ホールインするまで、手でボールに触れてはならない。ホールインとは、ホールポスト内で完全にボールが停止した状態をいう。まだ動いている状態で、ボールを拾い上げてはならない。
- (7) スタート順は、女子・男子の順番に競技する。順番の間違いは失格とする。
- (8) ゴールは、最終走者の体がゴールラインに入った時とする。

5 400mリレー

- 開始予定時間 11:15 ○継走距離 400m
- 出場者 20歳以上・40歳以上 男各2人 計4人
- * 注意 選手登録後でも走る順番は各地域の自由

☆ フライング・ディスク（オープン競技）

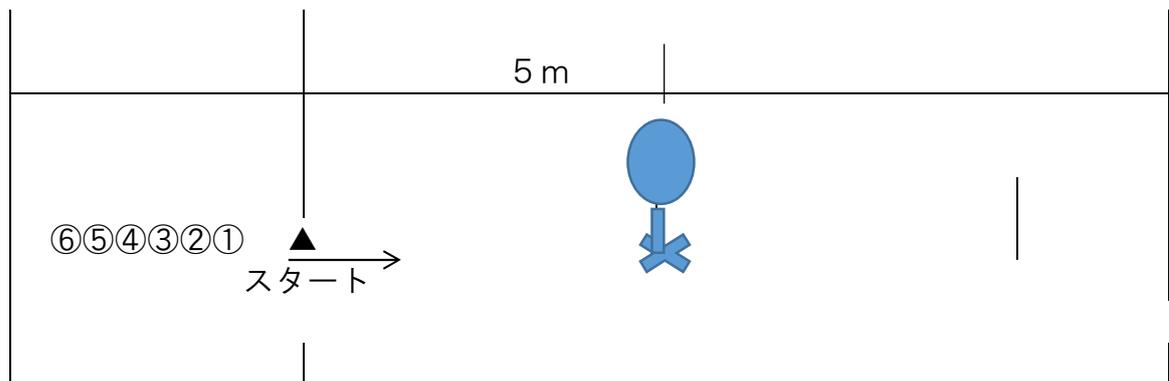
○開始予定時間 11:30

○出場者 三原市身体障害者福祉協会連合会から12人選出
各地区1人 計 30人

- * 注意
1. 1コースから順にAクラス、Bクラス、Cクラス、障害者福祉連合会①、障害者福祉連合会②とする。
 2. 人数に偏りがある場合には、事務局にて補充し、各コースが同人数となるように調整する。
 3. オープン競技のため、得点は付けない。

○競技方法 スタート地点から5メートル先にゴール
ゴールは、直径（内径）0.915mの円形で円形の下部は地面から0.61mの高さとする。

- (1) スタート地点から5m先にあるゴール（標的）に向かって、ディスクを一人10回連続して投げる。
- (2) 得点は、ディスクが、地面に触れず直接ゴール（標的）を通過した回数とする。



昼 食 休 憩

6 玉入れ競争

○開始予定時間 13:00

○出場者 年齢制限なし 女10人 男10人 計20人

○競技方法 高さ4.5m 45秒間 玉80個

- (1) C(女・男)・B(女・男)・A(女・男)の順に各1回行う。
- (2) スタートの合図とともに、竿持ち以外の人全員が1回1個投げることにする。(2個以上投げてはいけない。持つのも1個のみとする。)その後は自由とする。
- (3) 近隣の地区から転がってきた玉を、誤って自分のカゴに投げ入れた場合も有効。
- (4) 竿の位置は、各地区応援席前のフィールドとする。
- (5) 竿は主催者で用意する。
- (6) 玉は各地区で用意しても良い。(玉の大きさ、重さ等は自由、ボール類は禁止)
- (7) 竿持ちは2人以上、玉投げは8人以下とする。
- (8) 競技終了のピストルの合図後に入った玉は無効とする。
- (9) 竿は垂直に立てることとし、玉が入りやすいように故意に傾けてはならない。
- (10) 入退場は、応援席から直接行う。
- (11) 選手の数・玉の数等の確認は、各地区のスポーツ推進委員が行う。
- (12) 男女入れ替わり時は協力して玉を集める。

7 二人三脚むかで競争

○開始予定時間 13:30 ○継走距離 500m

○出場者 二人三脚競争 男・女20歳以上 各3人

むかで競争 男・女20歳以上 各5人 計16人

○競技方法 二人三脚競争～男女ペア3組(100m×3組)

むかで競争 ～男女各5人組(100m×2組)

- (1) スタート順は、二人三脚ペア組、むかでは女・男の順番により競技する。順番の間違いは失格とする。(二人三脚ペア3組の走る順番は自由とする。)
- (2) スタートのみ、セパレートコースを使用する。
- (3) 二人三脚で足を固定するハチマキは、3組とも始めから結んでおく。
- (4) むかで競争の競技中、足を固定しているハチマキが切れた場合、あるいはほどけた場合、リレーゾーンに到達するまでは競技を続行することとする。なお、ハチマキが切れた場合は、リレーゾーン内でロープの取り替えを行うこと。
- (5) むかで競争で、女から男にリレーするときに、足を固定するハチマキを結び代えるが、その際はほども結ぶ側も自力で行い、他人に手伝ってもらってはいけない。
- (6) タスキをバトンとし、二人三脚からむかで競争へのタスキ渡しは、最前列者に渡すこと。
- (7) 女性のむかでから男性のむかでにリレーする際のタスキ渡しは不要。(足を固定するハチマキがタスキの代わりとなる。)
- (8) 足を固定するハチマキは、故意にほどけやすいように緩く結んではならない。
- (9) ゴールは、最後尾者がゴールラインを通過したときとする。
- (10) ゴールの位置はスタートと反対側とする。

8 ボール運び競争

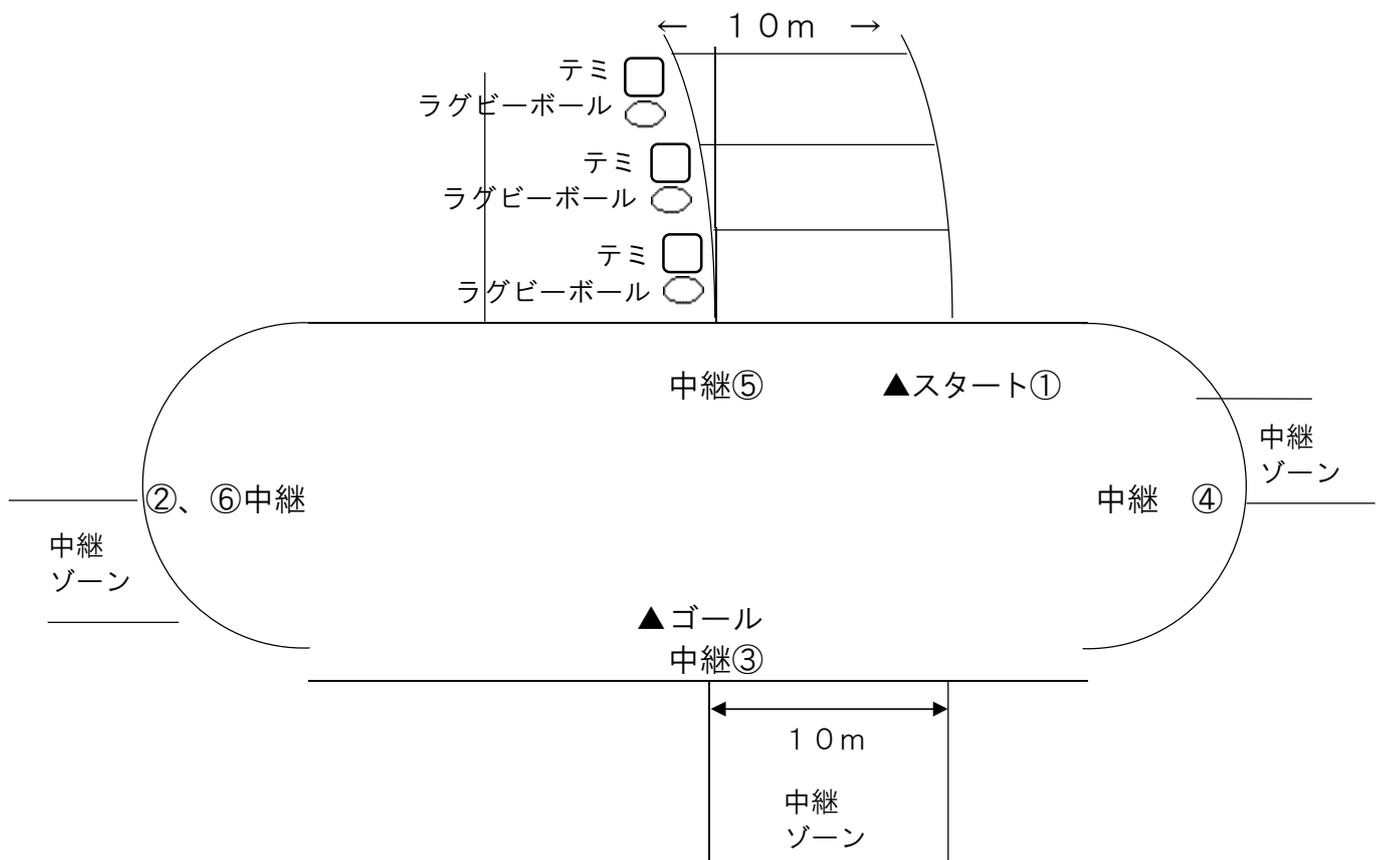
○開始予定時間 13:45

○出場者 男60歳以上3人 女50歳以上3人 計6人

* 注意 直接テミを持つことは禁止とする。

○競技方法 トラックでリレー形式により実施。ロープ（長さ1.5m）付きのテミにラグビーボールを乗せて1人50m走る。

- (1) テミにラグビーボールを入れ、テミからボールが落ちないようにロープを引っ張り1人50m走る。
- (2) ロープを引っ張る際は、ロープに取り付けられた塩ビパイプを持つ。（直接ロープを持つことは禁止とする。）
- (3) 第1走者のみ60m走る。スタートから10m離れた場所に置かれたテミにラグビーボールを走者自身で乗せ、残り50m走る。この時直接テミを持つことは禁止とする。なお、テミ・ラグビーボールは走順に置かれた場所のものを使用する。
- (4) テミからボールが落ちた場合は、テミを置いてボールを取りに行き、ボールをテミに入れてからロープを引っ張る。（故意にテミだけを引っ張り走った後にボールを取りに行くことは禁止とする。）
- (5) ゴールは、最終走者のテミとボールがゴールラインに入った時とする。
- (6) 選手登録後でも走る順番は男女関係なく自由とする。
- (7) 直接テミを持つことは禁止とする。またボールを利用してテミの方向を変えることも禁止とする。直接テミを持って方向を変えた場合は失格とする。
- (8) ボールが落ちにくくなるよう、テミにボールを立てかけることは禁止とする。
- (9) 故意にテミを踏んだりするなど、走者を妨害した場合は失格とする。
- (10) 中継ゾーンは、中継地点から前方へ10m設ける。中継はテミが完全に中継ゾーンに入った状態で行うこと。

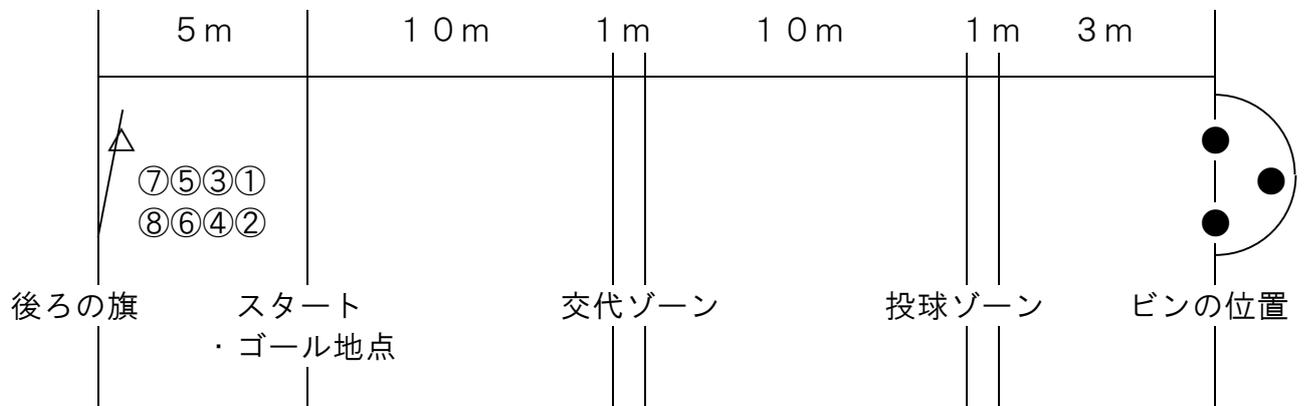


9 ボウリング競争

○開始予定時間 14:00

○出場者 女 20歳以上 8人

○競技方法 スタート地点から10mに交代ゾーン。走間20m+ピン3m 後5m



- (1) バドミントンのラケットにバレーボールを載せる。
- (2) ラケットは、グリップ部分以外を持ってはいけない。
- (3) ①は②と連手して、スタートから10mに置かれた交代ゾーンに入る。
(ボールが途中で落ちた場合や手が離れた場合は、スタート地点まで戻り1から再度スタートする。)
- (4) ①と②は、役割分担を交代して、さらに10m先の投球ゾーンまで行く。
(途中の失敗は交代ゾーンに戻り、再度スタートする。)
- (5) 走者は、投球ゾーンに入るまでボールに触れてはならない。
- (6) 投げ手は、いかなる場合も投球ゾーンから前には出てはならない。
- (7) 投げ手・受け手は①・②どちらがなっても良い。
- (8) 投球は、アンダースローで転がさなければならない。
ノーバウンドでピンに当たって倒れた時は、無効とする。
- (9) 投げ手は投球ゾーンに、受け手はピンの後に立ち、投げ手の投げるボールによって、3本のピンが全部倒れるまでボールを返す。全部倒れたら受け手はピンを元の位置に立て、ラケットとボールを持ち、投球ゾーンで連手してゴールラインの後ろの旗を廻って次の組に渡す。
- (10) 投球したボールが、自チームの選手や役員に触れた後にピンに当たり倒れた場合は無効。他のチームのボールにより倒れた場合は有効とする。
- (11) 選手はピンが倒れるまでは、身体のどの部分もピンに触れてはならない。
ただし、正規の投球により倒れたピンは競技に有利にならない範囲（前列のピンを中心にした半径1mの白線の後ろ側）で移動させても良い。なお、移動させるときに、誤ってまだ立っているピンを倒した場合、受け手がもとの位置に立てることとする。
- (12) スタートライン後方の旗を廻る方向は、自由とする。
- (13) ゴールは、連手した最終組の後ろの人の体がゴールラインに入った時とする。
- (14) 投げ手と受け手は交代することができる。
交代する時は、受け手が投げ手のいる投球ゾーンへ入った後に、元の投げ手が受け手の位置へつき、競技を再開する。
投げ手と受け手の交代する時のボールは、投げ手・受け手どちらがもっていても

よい。

10 総合リレー

- 開始予定時間 14:25 ○継走距離 1,800m
○出場者 男10人・女8人 計18人
○走る順 (★印スタート本部側)
○走順が分かるように、No9の走者は青色、No13の走者は黄色、アンカーは赤色のタスキを着用すること。

No	走者	性	距離	No	走者	性	距離
★1	小学生	男	半周	★11	16~30歳未満	男	半周
2	〃	女	半周	12	〃	女	半周
★3	〃	男	半周	★13	30~50歳未満	男	半周
4	〃	女	半周	14	〃	女	半周
★5	中学生	男	半周	★15	〃	男	半周
6	〃	女	半周	16	〃	女	半周
★7	〃	男	半周	★17	50歳以上	男	半周
8	〃	女	半周	18	〃	男	半周
★9	16~30歳未満	男	半周				
10	〃	女	半周				

最終判定

失格かどうかの判定は、審判長が決する。
その判定に不服の場合は、地区代表者が最終判定審判員に申し出る。
最終判定審判員は、地区代表者と審判長よりそれぞれ事情を聴取して判定する。
この判定は最終判定とする。

円滑な競技運営

競技の進行について遅滞する状況が生じても、円滑な競技運営を図るために、順次競技を続行することとする。(荒天・事故等を除く。)
なお、この場合の決定は、閉会式までに行うこととする。

8 採点方法

- (1) 組合せはAクラス 地区、Bクラス 地区、Cクラス 地区の 組に分ける。
- (2) 各組で順位を決め、採点する。
- (3) 得点 1位=6点 2位=5点 3位=4点 4位=3点
5位=2点 6位=1点
注意：同順位の場合は、両者の得点を合計して2で割る。
総合リレーは、上記の2倍とする。
- (4) 参加点 競技に参加すれば、1種目につき参加点を1点とする。
この参加点は、(3)の得点に加える。

- (5) 次年度の大会では、Aクラスの5、6位がBクラス、Bクラスの1、2位がAクラスとなる。また、Bクラスの5、6位はCクラスとなり、Cクラスの1、2位がBクラスとなる。ただし、各クラスの地区数に不均衡が生じる場合は、変更する場合がある。

9 表彰

- (1) 地区対抗クラスの部（A・B・C各クラスごとに）

- ・ 1位 カップ・賞状・楯・賞金
- ・ 2位 賞状・楯・賞金
- ・ 3位 賞状・楯・賞金

※得点が同点の場合は、当日大会競技における1位の多いものを上位とする。

1位同数の場合は2位の多いものを上位として、以下これにならう。

10 参加選手

- (1) 出場選手は、1人何種目も兼ねてもよい。
- (2) 出場選手の資格は、9月29日までにその地区に住民登録し、居住している者。
- (3) 年齢は、満年齢により10月13日（大会当日）現在とする。
- (4) 補員は、各競技種目について2人以内とする。ただし、総合リレーについては、各区分に1人の補員を認める。（申込書の補員記入枠以内）
- (5) 正選手・補員以外は出場できない。
- (6) 鷺浦地区については、鷺浦小学校へ通う他地区の児童・保護者の参加を認める。
- (7) 参加人数が揃わない地区については、事務局へ相談の上、その地区へゆかりのある人及び家族の参加を認める。

11 注意事項

- (1) 選手名簿を作成するので、締切期日を厳守のこと。
- (2) 選手は、胸・背部に縦15cm×横20cmの地区名入りのゼッケン又は、地区名を明記したユニホームを着用すること。
- ~~(3) スパイクは一切使用しない。（削除）~~
- (4) 競技中の傷害などは、一応の応急措置はするが、それ以外の責任を負わない。健康に異常があるときは、参加してはならない。
- (5) 選手は、競技開始前20分に集合場所に集合を終え、点呼を受けること。
- (6) 継走種目の第1走者は、セパレートコースを走り、第2走者からオープンコースとする。
- (7) 各競技において、本要項の年齢等に該当しないものが出場した場合は、当該種目については失格するものとする。
- ~~(8) リレー競技において、走順を明示するため、主催者で用意した番号入りゼッケンを背部に着用すること。（削除）~~

記入例

資料 2

様式第 1 号(第 4 条関係)

日付は空白で

令和 6 年 月 日

三 原 市 長 様

(地区名○○○○地区)

住 所 三原市○○○○丁目○番○号

申請者 氏 名 (代表者) ○ ○ ○ ○ 印

令和 6 年度補助金等交付申請書

地区代表者名

令和 6 年度三原市民体育大会参加地区補助金の交付を受けたいので、三原市民体育大会参加地区補助金交付要綱の規定により関係書類を添えて下記のとおり申請します。

なお、補助金の交付が決定されたときは、同要綱の規定に従うことを誓約します。

記

1 補助事業の名称

(1) 事業名 第 1 6 回三原市民体育大会

2 補助事業の目的及び内容

(1) 目 的 三原市民体育大会実施に伴う参加費用の補助

(2) 内 容 第 1 6 回三原市民体育大会に ○○○○地区 として参加

3 補助事業の実施計画及び完了の予定期日

イ) 実施計画 令和 6 年 1 0 月 1 3 日 (日) 開催の第 1 6 回三原市民体育大会に、地区代表選手と共に出場参加する。

ロ) 事業完了予定日 令和 6 年 1 0 月 1 3 日 (日)

4 交付申請額

(項)	(節の説明)	(市費)
保健体育費	市民体育大会参加地区補助金	200,000円

5 交付申請額の算出方法

事業費	補助等基本額	補助率	補助又は負担金額
(収支予算書の支出額計)	(事業費(左欄)と同額)	定 額	200,000

6 補助事業の経費の配分及び経費の使用方法

経費の配分	経費の使用方法		
	自主実施	委託実施	計
(空 白)	(事業費と同額)	0	(事業費と同額)

(注) 補助事業者の予算書又は支出計画書を添付すること。

記入例

収 支 予 算 書

1 収入の部

(単位：円)

区 分	予 算 額	備 考
市補助金	200,000	成績上位：1位 5,000 2位 4,000 3位 3,000
賞 金		
町内会・地区 負担金		
計		

2 支出の部

(単位：円)

区 分	予 算 額	備 考
お弁当・飲物代		弁当〇〇〇円×〇〇〇個 飲物〇〇〇円×〇〇〇本
練習時飲食代		飲物〇〇〇円×〇〇〇本
会場使用料		〇〇〇〇円×〇〇回
傷害保険料		〇〇〇円×〇〇〇人
クリーニング代		〇〇〇円×〇〇〇枚
通信事務費		切手代 〇〇〇円 コピー代 〇〇〇円
反省会費		〇〇〇〇円×〇〇人 ※酒を伴う場合は対象外です
備品器材購入費		
参加賞		〇〇〇円×〇〇人
車輛借上料		〇〇〇〇円×〇台
雑費		
計		

※収入の部と、支出の部の合計は同額となる。

記入例

様式第8号（第18条関係）

日付は空白で

令和6年 月 日

三原市長様

(地区名 ○ ○ ○ ○ 地区)

住所 三原市 _____

申請者氏名(代表者) ○ ○ ○ ○ 印

記入しない

地区代表者名

補助金(概算払)交付請求書

令和6年 月 日付け三教委ス第 号で補助金等の交付決定を受けた三原市民体育大会参加地区補助金について、次のとおり請求します。

記入しない

補助金等請求額 金200,000円也

交付決定額	受入済額	今回請求額	計	備考
円 200,000	円 0	円 200,000	円 200,000	

口座振替依頼書

なお、補助金等の概算払・前金払に当たっては、下記の口座にお振込みください。

金融機関	預金種別	口座番号	振込口座名義
支店・支所			

※ 市内に本店、支店のある金融機関

※ 振込口座名義欄には、通帳の名義すべてを記入してください。

個人名だけの口座へは振り込み不可。
団体名が分かるもの

記入例

請 求 書

請求金額	¥	記入しないでください										
内 訳	第16回三原市民体育大会_____の部____位 賞金											
三原市長様												
地区名 _____ 地区 _____ 代表者住所 三原市 令和 _____年 _____月 _____日 上 _____ 記入しないでください 代 表 者 _____ (印)												
振 込 先	フリガナ	_____									地区代表者名	_____
	口座名義人		_____									
	金融 機関	金融 機関名	銀行・信用金庫 農協・信用組合						支店名	_____		
		預金 種目	1. 普通・総合 2. 当座 4. 貯蓄 9. その他 ()					口座番号	_____	_____	_____	_____
ゆうちょ銀行	記号	_____	_____	_____	_____	番号	_____	_____	_____	_____		

第15回三原市民体育大会(令和5年10月8日) バス配車状況

地区名	バス種類	往路						復路	
		配車		出発		運動公園着	途中乗降	運動公園発	
		時間	場所	時間	場所	時間	有	配車時間	出発時間
深町	中型	7:20	深下組	7:40	深下組	8:20	有	14:40	15:30
中之町	大型	7:20	別所	7:40	別所	8:00	有	14:40	15:30
西野	中型	7:40	梅観橋バス停	8:00	梅観橋バス停	8:30	無	15:00	15:30
田野浦	大型	7:20	ひまわり江南店	7:30	ひまわり江南店	8:00	有	15:20	15:30
須波	大型	8:00	須波ハイツ公園前	8:00	須波ハイツ公園前	8:40	有	14:40	15:30
幸崎	大型	7:20	久津公民館停留所	7:25	久津公民館停留所	8:10	有	14:40	15:30
皆実	大型	7:50	ザグザグ皆実店南側市道	8:00	ザグザグ皆実店南側市道	8:40	無	14:40	15:30
糸崎・木原	中型	7:20	上福地バス停	7:45	上福地バス停	8:50	有	14:40	15:30
三原中央	大型	7:50	隆景広場	8:00	隆景広場	8:40	無	14:40	15:30
本郷東	中型	7:50	本郷生涯学習センター	8:00	本郷生涯学習センター	8:30	無	15:30	16:00
三原北部	中型	7:30	久井文化センター	8:00	久井文化センター	8:30	無	15:00	15:30
大和	大型	6:50	榎梨公民館	7:00	榎梨公民館	8:30	有	15:00	15:30

様式第6号(第15条関係)

日付は空白で

令和6年 月 日

三原市長様

(地区名 _____ 地区)

住所 三原市 _____

申請者氏名(代表者) _____ 印

地区代表者名

記入しない

令和6年度補助事業完了実績報告書

令和6年 月 日付け三教委ス指令第 _____ 号により補助金の交付の決定通知を受けた標記の事業が完了したので三原市民体育大会参加地区補助金交付要綱の規定により関係書類を添えて下記のとおり

記入しない

- 1 補助事業等の名称
事業名 第16回三原市民体育大会
- 2 補助事業等の内容
目的 三原市民体育大会実施にともなう参加費用の補助
内容 第16回三原市民体育大会に _____ 地区として参加
- 3 補助事業等に要した経費及び補助金等の額
要した経費 _____ 円
補助金 200,000円
- 4 補助事業の収支決算
収入総額 _____ 円
支出総額 _____ 円
収支差引額 0円

収支決算書の
支出額計

収支差引額が0円
となるよう

収支決算書

1 収入の部

(単位：円)

区 分	A 決 算 額	B 予 算 額	比較A－B		備 考
			増	減	
市補助金	200,000	200,000	0	0	
賞 金					
町内会・地区 負担金					
計					

2 支出の部

(単位：円)

区 分	A 決 算 額	B 予 算 額	比較A－B		備 考
			増	減	
					予算書と同様に、内訳が わかるよう、できるだけ 詳しく書いてください。 酒を伴う反省会費につい ては対象外です。
計					

※収入の部と支出の部の合計は同額となる。

令和6年 月 日

三原市長様

(地区名 地区)

住所 三原市

申請者氏名(代表者) 印

令和6年度補助金等交付申請書

令和6年度三原市民体育大会参加地区補助金の交付を受けたいので、三原市民体育大会参加地区補助金交付要綱の規定により関係書類を添えて下記のとおり申請します。

なお、補助金の交付が決定されたときは、同規則の規定に従うことを誓約します。

記

1 補助事業の名称

(1) 事業名 第16回三原市民体育大会

2 補助事業の目的及び内容

(1) 目的 三原市民体育大会実施に伴う参加費用の補助

(2) 内容 第16回三原市民体育大会に 地区として参加

3 補助事業の実施計画及び完了の予定期日

イ) 実施計画 令和6年10月13日(日)開催の第16回三原市民体育大会に、地区代表選手と共に出場参加する。

ロ) 事業完了予定日 令和6年10月13日(日)

4 交付申請額

(項) (節の説明) (市費)
保健体育費 市民体育大会参加地区補助金 200,000円

5 交付申請額の算出方法

事業費	補助等基本額	補助率	補助又は負担金額
		定額	200,000

6 補助事業の経費の配分及び経費の使用方法

経費の配分	経費の使用方法		
	自主実施	委託実施	計

(注) 補助事業者の予算書又は支出計画書を添付すること。

収 支 予 算 書

1 収入の部

(単位：円)

区 分	予 算 額	備 考
市補助金	200,000	
賞 金		
計		

2 支出の部

(単位：円)

区 分	予 算 額	備 考
計		

様式第8号（第18条関係）

令和6年 月 日

三原市長様

(地区名 _____ 地区)

住所 三原市 _____

申請者氏名(代表者) _____ 印

補助金(概算払)交付請求書

令和6年 月 日付け三教委ス第 _____ 号で補助金等の交付決定を受けた三原市民体育大会参加地区補助金について、次のとおり請求します。

補助金等請求額 金200,000円也

交付決定額	受入済額	今回請求額	計	備考
円 200,000	円 0	円 200,000	円 200,000	

口座振替依頼書

なお、補助金等の概算払・前金払に当たっては、下記の口座にお振込みください。

金融機関	預金種別	口座番号	振込口座名義
支店・支所			

※ 市内に本店、支店のある金融機関

※ 振込口座名義欄には、通帳に記載のある肩書きなどすべて記入してください。

請 求 書

請求金額	¥										
内 訳	第16回三原市民体育大会____の部____位 賞金										
<p style="text-align: center;">三 原 市 長 様</p> <p style="text-align: center;">地区名 _____ 地区 _____</p> <p style="text-align: center;">代表者住所 三原市</p> <p>令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日</p> <p style="text-align: center;">代 表 者 _____ (印)</p> <p style="text-align: center;">上記のとおり請求します。</p>											
振 込 先	フリガナ										
	口座名義人										
	金融 機関	金融 機関名	銀行・信用金庫 農協・信用組合				支店名				
		預金 種目	1. 普通・総合 2. 当座 4. 貯蓄 9. その他 ()				口座番号				
	ゆうちょ銀行		記 号				番 号				

第16回三原市民体育大会（令和6年10月13日） バス配車・責任者確認表

（ 地区 ）

バス配車責任者 氏 名 （ ）

緊急連絡先（自宅： ）

（携帯： ）

※緊急連絡先はバス会社に提出しますのでご了承ください。

バス会社は未定

	配車時間・場所	出発時間・場所	運動公園着
往	時間（ ） 場所（ ）	時間（ ） 場所（ ）	時間（ ） 場所（運動公園 ）
復	時間（ ） 場所（運動公園 ）	時間（ ） 場所（運動公園 ）	

※当てはまる物に○をしてください。経路に変更がある場合は経路を明記してください。

(1) バスの種類（ 大型 ・ 中型 ・ 小型 ）

(2) 途中のバス停での乗降（ 有 ・ 無 ）

乗降場所（ ）

（ ）

（ ）

（ ）

（ ）

(3) 経路（ 前回と同様 ・ 前回から変更 ）

変更の場合の経路（ ）

様式第6号(第15条関係)

令和 年 月 日

三原市長様

(地区名 _____ 地区)

住所 三原市

申請者氏名(代表者) _____ 印

令和6年度補助事業完了実績報告書

令和 年 月 日付け三教委ス指令第 号により補助金の交付の決定通知を受けた標記の事業が完了したので三原市民体育大会参加地区補助金交付要綱の規定により関係書類を添えて下記のとおり報告します。

- 補助事業等の名称
事業名 第16回三原市民体育大会
- 補助事業等の内容
目的 三原市民体育大会実施にともなう参加費用の補助
内容 第16回三原市民体育大会に _____ 地区として参加
- 補助事業等に要した経費及び補助金等の額
要した経費 円
補助金 200,000円
- 補助事業の収支決算
収入総額 円
支出総額 円
収支差引額 0円

収支決算書

1 収入の部

(単位：円)

区 分	A 決 算 額	B 予 算 額	比較A－B		備 考
			増	減	
市補助金	200,000	200,000	0	0	
賞 金					
計					

2 支出の部

(単位：円)

区 分	A 決 算 額	B 予 算 額	比較A－B		備 考
			増	減	
計					

令和6年度 各種スポーツ大会等日程表

資料4

令和6年4月24日現在

	大会名	開催日	会場
1	「わくわく体験テーマパーク事業」 スポーツのテーマパークinみはら 屋内編	5月18日(土)	三原リージョンプラザ・三原市武道館・南小学校
2	「わくわく体験テーマパーク事業」 スポーツのテーマパークinみはら 屋外編	5月25日(土)	やまみ三原運動公園
3	第20回 三原市民ゲートボール大会	6月6日(木)	須波ゲートボール場
4	2024 JBCF 山陽建設 佐木島ロードレース	7月27日(土)	佐木島
5	第33回 トライアスロンさぎしま大会 FINAL	8月18日(日)	佐木島
6	第16回 三原市民体育大会	10月13日(日)	やまみ三原運動公園
7	第41回白竜湖ふれあいグリーンマラソン大会	11月3日(日)	白竜湖スポーツ村公園 総合運動場
8	ファンライドみはらin中央森林公園	11月17日(日)	広島県立中央森林公園
9	第20回 三原市民ビーチボールバレー大会	令和7年1月19日(日)	三原リージョンプラザ
10	ファンライドみはらin佐木島	令和7年3月上旬	佐木島
11	第37回 三原市民グラウンド・ゴルフ選手権大会	令和7年3月13日(木) (予備日:3月14日(金))	やまみ三原運動公園 陸上競技場